

豪州フライング・ドクターと 固定翼機による救急飛行

目 次

まえがき 本報告書の目的と概要…………… 1

第1章 フライング・ドクター

世界最初の航空医療システム

奥地では盲腸炎でも死亡

創設者ジョン・フリン神父

戦死した操縦士からの提案

1928年5月17日

医療と航空と無線の融合

夜間でも路上着陸

フライング・ドクターのベイビーたち

医師の巡回診療とテレメディスン

置き薬と医師の助言

RFDSの運営実績

お札になったジョン・フリン

第2章 アメリカの飛行機医療

第3章 ヨーロッパの救急飛行

第4章 北海道へ飛行機導入の研究

第5章 フライング・ドクターの前途

RFDSの商用化

運航の安全に疑義

入札の利害

変化の時代を迎えて